

当院の拘縮肩への治療

強い痛みや可動域制限を引き起こす「拘縮肩・凍結肩」は改善に2-7年かかるといったデータもあります。当院ではそのような症状で悩まれている方にサイレントマニピュレーション(非観血的関節受動術)という治療法を行っています。

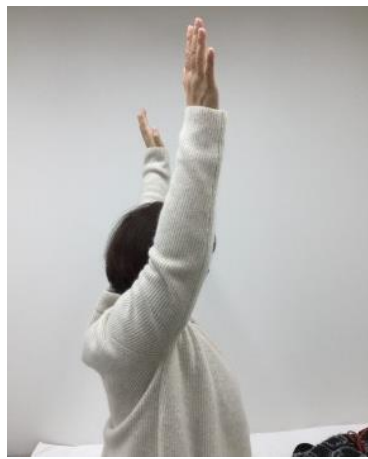


【肩サイレントマニピュレーションってどんな治療？】

注射やリハビリのみでは治療に難渋する関節包性の拘縮に対する治療です。エコーガイド下にて頸の神経周囲に注射を行い、腕の感覚(痛み)を麻痺させた状態で、医師により徒手的に関節可動域を拡大していきます。



【治療前】



【治療後 2 週】

【マニピュレーション実施による効果】

ほとんどの方がマニピュレーション(受動術)実施後から、2週間で可動域・痛みともに大きく改善し、リハビリの継続によりその後も緩やかに改善がみられます。

